

こどもたちのそら

どんな爆弾にだって出来ないことがある

君を優しく笑わせる事

どんな爆弾にだって出来ないことがある

君と僕の間を引き裂くこと

君にしか出来ないことがある

僕を優しく笑わせること

僕にしか出来ないこともある

君をずっと思い続けること

聞こえる...

君が笑うと嬉しくなる 君が泣いてたら寂しくなる

だから僕は大きな声で 君に届くように歌を歌おう

同じ太陽に照らされて 同じ月を見上げて

僕らは分け合ってるんだ この朝と夜 空のリレーさ

世界中の約束

どんな爆弾にだって出来ないことがある

君を優しく笑わせる事

どんな爆弾にだって出来ないことがある

君と僕の間を引き裂くこと

君にしか出来ないことがある

僕を優しく笑わせること

僕にしか出来ないこともある

君をずっと思い続けること

それだけでよ それだけでよ ああ 聞こえる...

You and I are friends even if far or near

LA LA LA LA... LA LA LA LA...

You and I are friends even if far or near

LA LA LA LA... LA LA LA LA...

(君と僕はずっと友達 離れてても近くても)

(君と僕はずっと友達 離れてても近くても)

You and I are friends even if far or near

LA LA LA LA... LA LA LA LA...

You and I are friends even if far or near

LA LA LA LA... LA LA LA LA...

(君と僕はずっと友達 離れてても近くても)

こどもたちのそら

(作詞：染谷 西郷 / 作曲：染谷 西郷 / 歌：FUNKIST)

～FUNKIST アルバム「SUNRISE 7」より～

青少年ピースフォーラム参加の皆様へ

毎年この日がやってくると、改めて当たり前な日常の意味を考えます。

毎年長崎に来るたび、お話を伺ったり、イベントを通して様々なことを考えたり、僕が長崎からもらったものは計り知れません。

戦中のことを語れる方も年々少なくなってきました。ある意味僕らは直接お話が聞ける最後の世代となるでしょう。戦争を知らない僕らがどう次の世代に伝えていくか。これは今後の未来を考えた時にも極めて重要なテーマだと思います。戦争の悲惨さ、愚かさを伝えると同時に、改めて『今』という時代がいかに恵まれているかも伝えて行かなくてははいけません。

今年も長崎から沢山の事を学ばせて頂き、またその思いを持って全国をまわろうと思っています。



FUNKIST 染谷 西郷